

＜広報の学校＞

SNS リスクセミナー

「-SNS 担当初心者向け- SNS 運用の基本と発信」講座のご案内

～ 適切な距離感でネット世論と付き合う ～

① 会場聴講、または②ライブ配信（アーカイブ視聴付）から選択できます

— 11月18日(金)13:00～16:45 —

広報の学校
(共同ピーアール総合研究所)

Twitter、Instagram、Facebook といった SNS の影響力が高まり続けています。いまや企業・団体が SNS を通じてユーザー・世間とコミュニケーションをとることは当たり前であり、業種によっては SNS 運用の巧拙がブランドイメージや売上・収益にも直接影響するようになり、SNS 担当者の責任は日毎に重くなる一方です。

企業のブランドを背負い、ユーザー・世間とコミュニケーションをとるという SNS 運営担当者は、企業の中長期的な成長を担う一員として重要な存在ですが、SNS 運営担当を多数配置し部署化している企業・団体は、EC 等の一部業態に限られ、むしろ、担当者ひとり、それどころか兼務で専任の担当者なしといった企業も少なくないのが実情です。こうしたなかで、企業内で SNS 運営者を適切に育成するシステムを有し、組織的・中長期的視野から SNS 運営品質を保持する体制が整備されているところは未だ少数といえます。

本講座では、日々奮闘する SNS 担当者やその管理者に、SNS 運用の全体像やポイントを理解いただくと共に、段階毎の運用方針の違いや実際の運用手法を具体的にお伝えしながら、企業ごとに異なる「SNS の理想像」について、ゴール設計が可能となるよう解説いたします。

※当総研では、受講効果を高める視点から「会場受講」を推奨しておりますが、会場受講が難しい方は配信での受講も可能です。「ライブ配信」でのご参加を選択された場合、当日の配信に加え、アーカイブ視聴期間中(1ヶ月)は何度でも繰り返し視聴ができます。

本講座で想定する SNS とは Twitter、Instagram、Facebook を中心としつつ、特定の SNS に左右されない基本的な考え方を扱います。最近では LINE のようなメッセージングアプリも SNS 性を高めておりますが、そういった最新のトレンドも反映しつつ、SNS 毎に左右されないコミュニケーションに必要な基本的な考え方を取り扱います。

— 実施概要 —

- 対象者 SNS 運営担当者、広報・IR 担当者、お客様相談室
- 本講座の特色
 - ①ツールの使い方に留まらない、企業・団体戦略とリンクした本質的なコミュニケーション戦略を学ぶ。
 - ②属人的でウケ狙いになりがちな SNS 運営ではなく、ガバナンスある運営プロセスについて学ぶ。
 - ③先行事例や使用されているツールを学ぶ。
- 講座概要 詳細はカリキュラムをご覧ください
- 日時 2022年11月18日(金) 13:00～16:45

■会場 共同ピーアール セミナールーム(東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10 階)

■講師 ^{いばもと たけひこ} 射場本 健彦 (共同ピーアール総合研究所 主任研究員)

■受講料 45,000 円 (消費税込)

■申込方法: ウェブサイトページからお手続きください。

⇒ インターネット検索サイトで「共同ピーアール セミナー」と検索し、申込フォームにお進み下さい。その際、①会場聴講、または②ライブ配信(アーカイブ視聴付)のどちらかを選択し明記願います。

アドレス: <https://www.kyodo-pr.co.jp/seminar>

※お申込み受付け後に自動返信メールにてお申込確認情報が届きます。

※催行人数に満たない場合には、ライブ配信は中止となりアーカイブ配信のみになります。

※本講座は、配布資料はありません。

■申込締切 11月10日(木) 17時必着

■支払方法 請求書はPDFでお送りいたします。記載のお支払い期限(当月締め翌月末払い)までにお振り込みください。

※請求書の原本をご希望の場合は郵送いたしますので、その旨お知らせください。

《振込先》みずほ銀行(0001) 八重洲口支店(026) 普通預金 口座番号:2677982

口座名義: 共同^{キョウドウ}ピーアール株式会社 セミナー^{グチ}口

●参加方法は2つあります

①「会場聴講」の方: 講座開始 10 分前にセミナールームで受付をお済ませください。

②「ライブ配信」の方: 当日会場に来られずとも、遠隔で講座を聴講できます。

当日ライブを見逃した方は後日、アーカイブ視聴期間(1ヶ月)中であれば視聴可能です。

繰り返し受講されたい方もご活用ください。アーカイブ視聴期間は別途ご連絡いたします。

1つのIDで1ユーザーのみ視聴可能です。(1つのIDで複数の方は受講できません)

●お申し込みの前に必ずインターネット環境をお確かめください。

セキュリティの設定や、動作環境によってはご視聴いただけない場合があります。

以下のサンプル動画が閲覧できるか、事前にご確認の上、お申し込みください。

●テスト視聴サイト

<https://deliveru.jp/pretest5/>

ID livetest55 PW livetest55

※当日に「閲覧できません」旨ご連絡をいただいても、対応いたしかねますので必ず事前にご確認ください。

●推奨環境について

今回の動画配信は、株式会社ファシオの配信プラットフォーム「Deliveru」を利用しています。

推奨環境・ご質問は下記 URL をご参照ください。

◎推奨環境 <https://deliveru.jp/faq/#Q7> ◎よくあるご質問 <https://deliveru.jp/faq/>

<お問い合わせ先> メールでご連絡ください。担当が一両日中にはご返信をいたします。

「広報の学校」事務局 seminar@kyodo-pr.co.jp

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

「SNS 運用の基本と発信」カリキュラム

時間	内 容	講師
第 1 部 13:00～14:00	コミュニケーションとSNS 既存の広告・広報とSNS運用はどういう関係にあるのか、ネットユーザーと世間の違いなど、安定したSNS運営のために必要な基礎的な知識・考え方について解説します。	射場本 健彦
14:00～14:10	休 憩	
第 2 部 14:10～15:10	SNS運営のプロセス・道具・担当者の役割 「ネタ探し、文章・写真・動画作成、投稿、レビュー」といったSNS投稿作成のプロセスや、世間の反応にどう対応するか、SNS運営のプロセスと使用する道具について解説します。	
15:10～15:20	休 憩	
第 3 部 15:20～16:05	組織的にSNSを運営する SNS運営が担当者の属人的な職人芸となってしまっている企業・団体が時折見られますが、これでは法人のコミュニケーションとしての長期的な品質担保が出来ません。SNS運営のガバナンスについて解説します。	
16:05～16:15	休 憩	
第 4 部 16:15～16:45	まとめ：SNSの運営と組織戦略 本講座で学んだことの振り返りと、なぜSNS運営をするのか、組織戦略においてSNSをどう位置付けるのかについて考えます。 いまあるSNSサービスが全て無くなっているような将来においても不変の、企業・団体が必要とするユーザー・世間とのコミュニケーションについての基本的姿勢について解説します。	

【講師プロフィール】

いばもと たけひこ
射場本 健彦（共同ピーアール総合研究所 主任研究員）

慶應義塾大学 総合政策学部卒

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科修了

大学院修了後、富士通にて農業生産・経営研究、ASEAN 港湾インフラ開発、2020 年東京五輪関連事業に従事。2015 年、SNS 発信・メディアコミュニケーションを専門とする株式会社ジャパンコネクションを設立した。

最近では、ネットメディアの専門家として、国政選挙をはじめとした大型選挙運営にも携わり、政治・政策分野でのネット世論及び AI の活用可能性等に関する研究にも注力している。

2019 年 12 月、当総研主任研究員に就任。

【実績および兼務中の役職】

2004 年-2009 年 岡崎研究所 岡崎久彦所長 情報セキュリティ担当秘書

2006 年 未踏ソフトウェア創造事業採択（共同開発者 UX デザイン／開発担当）

2009 年-2015 年 富士通株式会社（農業・UX・カメラ研究／ASEAN 開発／五輪関係政策渉外）

2013 年 CEATEC 総務大臣賞（富士通 農業生産システム開発）

2018 年（特非）公共政策調査機構 運営委員・チーフ インフォメーション オフィサー（現任）